

柱Ⅰ 交通網の形成・充実

No.	施策	R6～R7取組実績
01	利便性の高いダイヤや運賃サービスの検討	<R6> ・くるとバスに交通系ICカード割引や往復・乗換割引を導入した。 ・木の浜線の一部増便を実施した。(R6.10月)【交通事業者】 <R6～> ICOCA(定期券を除く)での決済金額に応じたポイントバックの取組を継続した。【交通事業者】 <R7> 木の浜線の一部増便を実施した。(R7.10月)【交通事業者】
02	B T S (自転車駐輪場)の整備	<R6～> 美化活動等の日常管理を継続した。
03	近隣市と連携した交通網の形成(くるとバスの運行)	<R6～> 粟東市・草津市・運行事業者と連携を図る中、くるとバスの運行を継続した。 【利用者数(2路線合計)】R5:45,862人 R6:49,975人 R7:47,633人(R8.1月末時点)
04	バス路線再編に向けた検討	<R7> 公共交通の現状および課題を整理する中、R7.9月に本市の交通施策の軸として「4本の柱」を定め、その中で、「バス路線全体を見直し、最適化を図る」シナリオの実現に向けた検討を進めることを決定した。
05	バスやもーりーカー等の利用データの収集と分析による運行効率化・利用促進等の検討	<R7> 「もーりーカー制度改善調査業務」において、バスやもーりーカーの利用実績を分析し、制度見直しの検討を行った。
12	もーりーカーの乗降場所や目的地の検討、登録要件や利用方法の見直しに向けた検討	<R7> 目的地への商業施設の追加や利用要件の一部緩和等の制度改善を実施した。

## 柱Ⅱ 利用環境の向上

No.	施策	R6～R7取組実績
06	J R 守山駅西口ロータリーの改善に向けた検討	<p>&lt;R6&gt; 社会実験を実施し、守山駅西口ロータリーの渋滞対策の方針を定めた。</p> <p>&lt;R7&gt; 短期対策の実施に向けた設計業務を実施した。</p>
08	A I オンデマンド交通やM a a S等の新技術の導入による既存地域公共交通の効率化等に向けた検討	<p>&lt;R6&gt; くるっとバスにキャッシュレス決済システムおよび運行バスの現在位置等を把握できる乗降システム（バス予報）を導入した。</p>
09	高齢者利用者の多い乗り場のベンチ設置等による利用環境の向上に向けた検討	<p>&lt;R6&gt; 視認性の向上のため、一部のバス停（時刻表）にLED照明を設置した。【交通事業者】</p>
10	駅やバス停周辺のバリアフリー化等の利用環境の改善に関する検討	<p>&lt;R7&gt; バス停周辺の施設等の活用可能性について検討を行った。</p>
17	スマートフォン等を利用した予約・決済導入に向けた検討	<p>&lt;R6&gt; もーりーカーの利用者登録方法にLoGoフォーム（オンライン上の申請システム）を導入した。 【利用件数】 R6：86名（R6.7月以降） R7：101名（R8.1月末時点）</p>
18	守山駅におけるわかりやすい路線バス案内の実施	<p>&lt;R6&gt; 「バス案内サイン板改修工事」を実施し、標示内容（色・配置等）の見直しを行った。</p>
22	路線バス等の現在位置情報等の提供	<p>&lt;R6&gt; くるっとバスに運行バスの現在位置等を把握できる乗降システム（バス予報）を導入した。</p>

柱Ⅲ 広報戦略による関心と利用の拡大

No.	施策	R6～R7取組実績
11	もーりーカーの周知等の認知度向上に向けた取組み、乗り方講座や試し乗りの実施	<p>&lt;R7&gt; 警察や自動車メーカー等と連携を図る中、高齢者や免許返納者を対象とした交通イベントをモリーブで開催し、もーりーカーの制度説明・利用者登録会を実施した。【新規登録者数：5名】</p>
15	ギャラリーバスやラッピング車両等、バス車両を活用した関心と利用の拡大	<p>&lt;R6～&gt; バスの日まつり等においてお絵かきバス（子どもたちの絵をバス車両のデザインにする）の取組を継続した。【交通事業者】</p>
19	路線バス初心者のための乗り方講座・試し乗りの実施や、新たな料金サービス等の検討	<p>&lt;R6～&gt; ・免許返納者向けに免許センターや守山警察署への「高齢者おでかけバス」チラシの設置を継続した。 【高齢者おでかけバスの販売件数】 R5：847件 R6：874件 R7：719件（R8.1月末時点） ・市内の中学生3年生への「スーパー学割バス定期券」チラシの配布を継続した。 【スーパー学割バス定期券の販売件数】 R5：2,616件 R6：2,640件 R7：2,065件（R8.1月末時点） &lt;R6&gt; 自治会行事において、「くるとバス」の利用方法等に関する説明会を実施した。【参加者数：30名程度】</p>
20	観光客や来訪者を取り込むための仕組みづくりや利便性向上に向けた検討	<p>&lt;R6&gt; ・「バス案内サイン板改修工事」を実施し、標示内容（色・配置等）の見直しを行った。 ・くるとバスに運行バスの現在位置等を把握できる乗降システム（バス予報）を導入した。 &lt;R7&gt; 事業者ホームページを改修し、時刻表等の情報の検索がしやすい仕様に変更した。【交通事業者】</p>
21	J R、路線バス、もーりーカー、タクシーの利用促進を図るための積極的な情報提供	<p>&lt;R6～&gt; ・免許返納者に向けた免許センターや守山警察署への「高齢者おでかけバス」チラシの設置を継続した。 ・市内の中学生3年生への「スーパー学割バス定期券」チラシの配布を継続した。 &lt;R7&gt; もーりーカー制度改善に合わせ、利用方法の理解度向上および市の交通施策全般の周知を目的としてパンフレットを作成した。【登録者約3,100名に配布】</p>
23	ホームページやSNS、アプリ等を活用した情報提供の実施に向けた検討	<p>&lt;R6&gt; 市公式LINEのメニューページにもーりーカーを掲載し、情報にアクセスしやすい環境を構築した。</p>
24	公共交通の担い手（乗務員等）の確保に向けた情報提供	<p>&lt;R6～&gt; ・ピエリ守山で開催するバスの日まつりにおいて、乗務員に関する情報提供コーナーおよび各バス会社による説明会を実施した。【交通事業者】 ・回送車両の方向幕に「乗務員募集」等のメッセージを表示した。【交通事業者】 ・滋賀運輸支局や自衛隊と連携を図る中、バス・トラック運転体験会および運輸業等就職説明会を実施した。【交通事業者等】</p>

柱Ⅳ 公共交通利用への行動変容の促進

No.	施策	R6～R7取組実績
07	マイカー利用者を対象としたモビリティ・マネジメントの実施	<p>&lt;R6～&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>免許返納者に向けた免許センターや守山警察署への「高齢者おでかけバス」チラシの設置を継続した。</li> <li>市内の中学生3年生への「スーパー学割バス定期券」チラシの配布を継続した。</li> </ul> <p>&lt;R7&gt;</p> <p>もーりカー制度改善に合わせ、利用方法の理解度向上および市の交通施策全般の周知を目的としてパンフレットを作成した。</p>
13	タクシーの役割を活かした取組み支援	<p>&lt;R6～&gt;</p> <p>「子どもタクシー」「子育てタクシー」等の取組を継続した。【交通事業者】</p>
14	免許返納者割引の継続	<p>&lt;R6～&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>免許返納者に向けた免許センターや守山警察署への「高齢者おでかけバス」チラシの設置を継続した。</li> <li>免許返納者を対象とした運賃の割引制度を継続した。【交通事業者】</li> </ul> <p>&lt;R7&gt;</p> <p>警察や自動車メーカー等と連携を図る中、高齢者や免許返納者を対象とした交通イベントをモリープで開催し、もーりカーの制度説明・利用者登録会を実施した。</p>
16	バスの日まつり等の地域公共交通に親しみを持ってもらう機会の創出	<p>&lt;R6～&gt;</p> <p>バスの日まつりの開催を継続した。【交通事業者等】</p> <p>&lt;R7&gt;</p> <p>くるとバスにおいて「子ども無料乗車デー（乗車スタンプBINGO）」を夏休み期間中に実施した。 【利用者数（2路線合計）：417名】</p>
25	幅広い層を対象としたモビリティ・マネジメントの実施	<p>&lt;R7&gt;</p> <p>くるとバスにおいて「子ども無料乗車デー」を夏休み期間中に実施した。</p>
26	地域公共交通のあり方を考える場の創出	<p>&lt;R7&gt;</p> <p>地域公共交通活性化協議会において、「公共交通の充実に向けた施策」に関する委員のご意見（アンケート）をいただくことにより、地域公共交通のあり方を考える場の創出を図った。</p>
27	「わ」で輝く自治会応援報償事業を活用した「公共交通に関する学習」機会の創出	<p>&lt;R6～&gt;</p> <p>「わ」報償の対象として、「脱炭素（公共交通やもーりカーの利用促進）」を位置付け、地域住民が公共交通を知る機会の創出を図った。（継続）</p>
28	自治会等によるバス停の清掃や維持活動等のさらなる推進	<p>&lt;R6～&gt;</p> <p>「わ」報償の対象として、「地域貢献活動（バス停の清掃等）」を位置付け、地域住民が路線バスへの愛着を高める機会の創出を図った。（継続）</p>
29	学校との共創：小学校等における交通環境学習等の実施	<p>&lt;R6～&gt;</p> <p>滋賀県と連携を図る中、市内の小学生に向け、交通環境学習（公共交通に関する資料提供）を継続した。 【実施件数】R6：3校 R7：2校</p>
30	企業との共創：通勤での地域公共交通利用の促進	<p>&lt;R7&gt;</p> <p>県や他市の取組を参考とする中、企業との共創について検討を行った。</p>
31	商業施設との共創：地域公共交通利用者を対象としたサービスの実施	<p>&lt;R7&gt;</p> <p>警察や自動車メーカー等と連携を図る中、高齢者や免許返納者を対象とした交通イベントをモリープで開催し、もーりカーの制度説明・利用者登録会を実施した。（R8年度以降さらなる連携を図る）</p>
32	ネーミングライツや協賛金の募集など、交通に関する新たな財源確保や制度の導入可能性の検討	<p>&lt;R6～&gt;</p> <p>バス車両へのラッピング広告や車内広告等の取組を継続した。【交通事業者】</p>